



「災害ボランティア支援事業 in 福島」 ～津波と原発事故を学習～



10月17日～20日、公募で選ばれた生徒有志6名は、3泊4日の行程で「災害ボランティア」を行ってきました。初日は宮城県松島海岸のクルーズ船上で、被災者から震災の講話を伺いました。2日目は福島県富岡町で、地元の復興の取り組みを学び、全日農業のお手伝いをしました。3日目は原発事故の対策本部が置かれた「Jヴィレッジ」で当時の状況等を伺い、午後は、「ふたば未来学園高校」の生徒たちと交流を深めました。4日最終日は「原子力伝承館」と震災遺構「請戸小学校」を見学し、生徒たちは原発事故の恐ろしさや深刻さとこれまでの足取りを学んできました。これらの充実した体験をもとに、今後、報告会や発表会を行う予定です。



10月23日、高石中学校から「防災減災活動」の依頼があり、本校2年生の探究活動で優れた活動を実践している4名の生徒が講演しました。クイズを取り入れるなど工夫もあり、中学生は、真剣に話を聴いていたそうです。

中学生に防災講演しました



生徒会後期役員選挙が10月23日に行われ、新メンバーが確定しました。会長には新井銀次郎さん(2年生)、副会長には多持日詩さん(2年生)、書記は湯川歩美さん(2年生)と玉井月さん(2年生)、会計には西野真央さん(1年生)が選ばれました。皆さん、よろしくお願いいたします。

後期生徒会役員 決定!

!! 同窓会の協力で「たか高フェスティバル」開催!!



10月29日、高石高校同窓会がアブラホールで開かれ、その第2部は「たか高フェスティバル」と銘打ち、吹奏楽部とフォークソング部の演奏会を一般公開で開催しました。同窓会のご好意で実現したもので、大盛況でした。また、同日の地域団体主催の「ハロウィンフェスタ」にもお声が掛かり、フォークソング部が歌を披露しました。

